教育関係共同利用拠点シンポジウム

クリスマス 深海トーク2026

～勢水丸から飛び出した！ 深海生物研究者たちの新種発見物語～

三重県志摩半島沖の「生きた化石」から「しんかい6500」の最新調査まで！
聖なる午後に贈る、珍しくも愛おしい深海生物の世界。

日時 2026年12月25日（金）
14:00～17:00（受付13:30より）

入場無料
事前申込優先
当日参加可

【会場】
三重大学生物資源学部
2F大講義室
【住所】津市栗真町屋町1577（ご来学の際は公共交通機関をご利用ください）

【対象】
高校生・大学生・一般市民等
海の生き物に興味がある方大歓迎！









プログラム

勢水丸での乗船調査が、世界初の発見につながった！
三重大学の練習船「勢水丸」で研究航海に挑戦し、
現在第一線で活躍する研究者が大集合！
深海生物の謎や新種発見のロマン、研究の面白さを熱く語ります。

【司会進行】 木 村 妙 子（共同利用拠点支援室長）

開会挨拶　橋 本 篤（生物資源学研究科長・生物資源学部長）

【第一幕】　新種発見のロマン！身近な海に眠る謎
『変な形？いや、これが進化の極致！深海ゴカイの秘められた世界』
自 見 直 人（名古屋大学菅島臨海実験所・講師）

『「好き」を極める！勢水丸で見つけた新しいヒトデたち』
小 林 格（神戸大学内海域環境教育センター・助教）

【第二幕】　志摩沖で見つかった奇跡のストーリー
『奇跡の発見！「生きた化石」セイスイガイ新種記載秘話』
木 村 昭 一（三重大学・研究員）

【第三幕】　勢水丸から『しんかい6500』の最前線へ！
『志摩半島沖の深海を探る！熱水・湧水域とチューブワーム初確認』
波 々 伯 部 夏 美（海洋研究開発機構・研究員）

【第四幕】　スペシャル座談会＆質問タイム
『学生時代に海に出て人生が変わった！
研究者になるためのリアルな疑問に答えます』

閉会挨拶　石 川 輝（練習船運営委員会委員長）



【お申込み方法】
QRコード（またはWEBフォーム）よりお申込みください。
※定員になり次第締切る場合があります。
https://forms.cloud.microsoft/r/pURkLQcmFh

申込締切 12/23（水）

【お問い合わせ】
三重大学附属教育研究施設事務室　練習船担当
TEL：059-230-1143
E-mail：ship2012@bio.mie-u.ac.jp

【勢水丸HP】https://seisuimaru.bio.mie-u.ac.jp/【主催】三重大学 練習船「勢水丸」（全国大学教育拠点）【後援・協力】三重大学 生物資源学部